ン二日養』去る十七日

め地方容騒は密熱液取の繊減を來

署は三十五萬元を

無任所大臣 悪相 フォン・フレミング 農相 フォン・ルーペナツハ男 ボビツツ

奉天省地方費

リ兩氏處理が當然 帝國代表部 自身 の意見 界 本 鈴 人行驶 治代喜本植 人輔綱 縣 武 村 本 人剛印 地番一卅可國公東市連大 社報日洲滿社會式物明行要 は

何れにしてもその惨状の穏が察せてあると既るべきから知れない。

双穴掠奪による損害 六千萬元 分配法によつ。 焼却されし家屋 九萬八千戸 られると共に が、縦。

關東廳明年度豫算

來週中に大藏省

二六七、000

然課動務を命す

▲映寫機ルキ

ッ

ス型 共各一選に付

モートカメラチ

一個進星

三郎男(浦錣東道部輸送課到氏(浦錣ヶ道部輸送課)は四三郎男(浦錣瀬ヶ道部輸送課

十二月一日より

今

書フイルム 火雄一巻 進 呈

为特價一卷八十五錢

アルナ

ナンハイムの 戀敵ンモーランの立志傳ンモーランの立志傳

年末まで特價提供

表せる左の表は、

等る計伐軍の破 として國民黨の資

剿匪區の屯田條例

るがその要

行政督察區に属動された 「国の行政恢復な進行することにな では十行政督察區、河南省は十四 では、現在の決定によると安徽

層の行

同不事經理係主任な命す 同經理課事務員 小野 雅 競道經理學繁業收支係主任な命

、特別景品

特等 三千圓 兩袖 百五十圓

結婚御披露

忘年宴會、新年宴會

出し

一等千圓

二千五百八十二本

撮影機同

カメラ

北省内において共産軍に

赤属の復興に配つてはその後の事 右は至急救済企製すべきととて、 右は至急救済企製すべきととて、

養後方策

D

政策の被害

剿匪

した上は、一流の ジュネーガニ日養」わが代表部は浦洲圏自身の問題な複然日支問題に包含し

人國の私的 の鍵を握る 委員會は期待し難し 會談が

支那代表部 宣傳に狂奔

ある

標とし、若しこの目的成就でざる 的運動は本日に至り益々港だしく 前に支那代表部の死物狂いの事画 第二段としてリッ

會談方針 英佛首相ごの

最近手分けして宣傳に狂楽中でも に職維鈍、観点腰、郭泰祺以下際 多支腕宗主機略像を駒し、小國問 案の一部修正を加へる程度で連く 如し(単位于側) 標太を除き一膜終了し、愛るは脱 日迄に大樹決定でる總照樹薫次の 書記鎌葉に對する按粉後の書定は 音定案を廻行する事になるが、三 東京三日養 明年度極氏地特別 も来週中には接野省より大蔵省に

己れを貧し 満洲國を援助せよ これ帝國の國力を大にする基

きの 公閣議後 荒木陸相語る

▲丁鑑脩氏(滿洲國交通總長)同日午前九時大連縣養殖任 同日午前九時大連縣養殖長) 同日午前九時大連縣養通長)

00

▲國武務氏(警部)大連署司法主 住藤井四郎警部の後任さらて新

410

交戰

馬氏(同上地方部商工課

ユラ

將軍組織

佃敦會議 す事が 絶對必要 わが海軍々縮案の主眼 で譲っ た點を

マナ、野獣蛇を出版と 大三五年に開かれる軍総會議を経 の安全保験を出版と 大三五年に開かれる軍総會議を経 の安全保験を出版と 九三五年に開かれる軍総會議を経 がいる。 上げて交渉院がするものを同じこ た。 大三五年に開かれる軍総會議を経 がいる。 大三五年に開かれる軍総會議を経 を認識した。 大三五年に開かれる軍総會議を経 大三五年に開かれる軍総會議を経 を認識した。 大三五年に開かれる軍総會議を経 り、これが消清を避けるため自然のと見られてゐる。更に新都」と無感動所を建稼することと

査役と呼ぶに決したのであるが、 鐵道部新 事務分

審査役の機能

その運用注目さる

であ港湾する農がある、最振新融 新に総分部所として新設されたものと のとの二つあり、名標が同一なる がある、最振新設に在ったものと

日から新京に開設の大日本帝國大使館

時四十分大連港外着県定

兵服日一日 正義の行軍、 0

一の場出山、で

聯合支局長 長澤氏留任活動 極的提案に列風な緊張せしめた我題の頻素は軍権會議、機然、種

の力技心強し。

と網地に陥る。北橋の東、北へ北へ。北橋の

販賣店 シ樫森木

その他の既製映書=教育喜劇 - 等數千種=目錄呈上 ニュース線書、ト

吊

各種御進物品卸

美 趣 クリ 7 味 L マ スカード 丁目辻利と

店

塩で佛 的店貨百連大 日丁三町建河 香河五大四番電

興事は六日大連豪奉天及び豚京 両理事出張 山西河本南南

この活劇、總會の郷楽開幕と同

G 101元英

此の外半價特價のもの

特價提供映畵目錄進呈

日本は接帳もふらぬ一本術、支

5 特價一卷一圖七十錢

ス キートホー

1000九

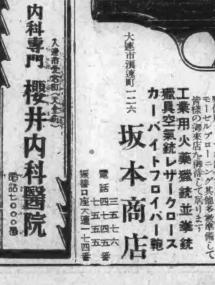
00

00五0

リックス尼物語











で御勘定を頂きます 達 東 ホ テル 六階端の準備を調へて居ります 端の準備を調へて居ります

會 は

チャックャチ入 丸岡糸店 チャック

を がまり 歴代これによってあるがそれ がまり 歴代これによってあるがそ に苦しい 変版からして 屯田 歌は 一種の 親兵法にもより、 これによってあるがそ

パテーベビーは

を兼て一石二島の名案かも知れな種の裁兵法にもなり、順區の復産

日總司合部發表

年末まで二重景品付

サービス大賣出し中

滿洲建國記念祝賀

今がお買ひ

討匪

日地の兵匪も潰走歸順して の治安を回復

た一方黒着中原に脱在してゐた鄭女、鸞剛、李海常等の順國軍並に横角環、徐子鶴等何れも觸破せられ隣殿或は遺走し北浦の治安も正にして札蘭屯にありしもの約四、五千は今回のわが軍の新鵬領作戦によつて多大の損害な受けた外襲部は織道所側に散乱してしまつた。まわが軍の無安徽方廊に對する作戦は確信の勢ひな以て順調に進成しつ、あるが無安徽方廊に潜伏してゐた難はその兵力約一萬五千百外にわか軍の無安徽方廊に對する作戦は確信の勢ひな以て順調に進成しつ、あるが無安徽方廊に潜伏してゐた難はその兵力約一萬五千百外に 持された態である【新京電話】 叛軍滿載列車を爆撃

博克圖附近でわが空軍活躍

に二菱は網路に命中し多数の死傷者を出し残長は列車を察て八方に潰走した『新京電話』の西が十キロの密質単に兵を消亡して西径しつゝあるを愛見、これに爆撃が加へたところ三登は列車で潰走しつゝある模様だが一日正午わが飛行機○憲はこの情況を視察に願つたところ博克圖(アハト)札嶋也(ジヤラントン)附近でわが車の猛攻戦に遭つて脱退した視験者軍は西方無安領のが節に向つ札嶋也(ジヤラントン)附近でわが車の猛攻戦に遭つて脱退した視験者軍は西方無安領のが節に向つ

平賀部隊前進して 媛子山に進る 景星鎭の敗殘兵爆撃

連絡は無くなり完全な孤されたので支那木 て震撼さるるも近しと知り次いでた所に張威九率がわが揺撃に進つ

茂木部隊は

成吉思汗驛

愛國號出動し活躍

れ 蘭屯以東の

拉爾からの陰道邦人は五十一名で 十日マツエフスカヤに到着した海 も加はり安全に謝能し得たわけで 大使館に鉞殺した懐報によると三 林正義、山川博、鈴木大郎の四氏 でツエフスカヤ大谷館事より新京 も加はり安全に謝能し得たわけで ある 【新京電話】

訴訟を三日

敗殘兵掃蕩

わが軍東西から挾撃

北端平原の反満兵匪が日満兩軍の い設勝に襲けれたが、済草山の観

早朝から大連市附近一帯は深

けさの濃霧で

歸國の途につく

八名

蘇炳文と會見のため

滿洲國代表海拉爾

ででででいて、 は死性となって飛かった機構であて が過になく 上空から爆撃したので恐らく中数 たが添した は遊に出転数百名鬼合せる兵庫の は遊に出転数百名鬼合せる兵庫の は変に出転数百名鬼合せる兵庫の は変に対したので恐らく中数 ながある。

初前

京変』を除される研となる調が、「新見」では一振される研となる調が、「新見」を

家の南五里扇鞍山附近に逃走した。 除起常作低は都下約一十と共に二一瞬 が軍に投降したが同地點において二日午前十時の

政府に赴日中の委無を執跡に言上城内の官邸に入つたが四日早朝執

展長の手か通じて各月に配布する の手が通じて各月に配布する の手が通じて各月に配布する の手が通じて各月に配布する の手が通じて各月に配布する 年賀葉書で 滿博宣傳 各戶に配布 手のサインその他日本一流選手の高度が興味を集め ラグビー十周年記念展覧



寿霜、幽·頭、皮。火。怪。疾,作 痛痛病傷 我

かいます。 してあるが一番困つてあるのは無してあるが一番困つてあるのは無いでが往出

故買事件判決

費金融機場ができる。 吸つてるた市内機械町四十一番 吸つてるた市内機械町四十一番 重子圏四日に締奉 二日大連地方法院長

じ地強る所で大歓迎を受けた浦洲

線で着家の答【拳天電話】

。子供服地

連鎖街

元

16

1

三十日内地景ウラジホ純由瞬間の カヤ養緑内交と會見のため海拉爾 める、替て間響よスカヤに避職中の邦人八十八名は | 職名は三十日午後四時マツエフス | 地水上署も核かも | 成で送るとめつた。

行方不明の

四氏も無事

海拉爾から露領避難

實子を影 入籍す

へる

るため



大商同窓會

來る十四日から廿日まで

同情金を募集する

電腦の後認を得、概な十四日から にご日小輔水上響よりの入電によ にご日小輔水上響よりの入電によ

人文教

御加べ

冷報

学されて登職の記

定期船々客の

手荷物泥棒

漸く水上署で

檢學

の蘇約一千は陽子山西方に熟密。

黑河の徐景徳

歸順申込み

つて日本軍の殿力争びざる一つ、あつた悪神戦争司令後歌戦は電によれば嶽洲の極北大黒一を奇能として後機殿艦艦度を持し

下交渉に田春榮特派

札蘭屯に進入の高波挺進隊

写真は嫩江氷上を征途へ

系送還に弱る 旅費のない白

まが、二日午後十一時頃市内沙灣 マボボ 、二日午後十一時頃市内沙灣 マボボ になる 瀬雪に 懶まされてる 柳雪 に 懶まされてる 柳野 に 乗ぎ コ

向け前進を開始した。野京電に一泊の後二日午前一時碾子

生の西南方郡に向け逃走した、キー イカコウより流走せる歌は勝子山 の南方郡屋織附近にあり、藤子山

北西の風景後睛

南東の風雲緑雲模様

電話川 四〇

。1日四月 にお願いませばいませば 様御 なる事 なる事 ない。 カムチャツカ鹿 カラツコー 何た 御來店の 上如 Ti. Ti.

御高覽御買上げ下さき大廉價を以て皆樣

走医院 「酒の店」として同弊黨の労働の御満足な得ます。 「酒の店」として同弊黨の労働を利用を取らて馬ります。 「ここて同弊黨の労働の御満足な得ます」 附 **大連著名商店** 信濃町帝國館筋廟家

本コシノは獅子高東老灘會職業株本コシノは獅子高東老灘會職業株本コシノは獅子高東老灘會職業株

所です「鶏真はけ

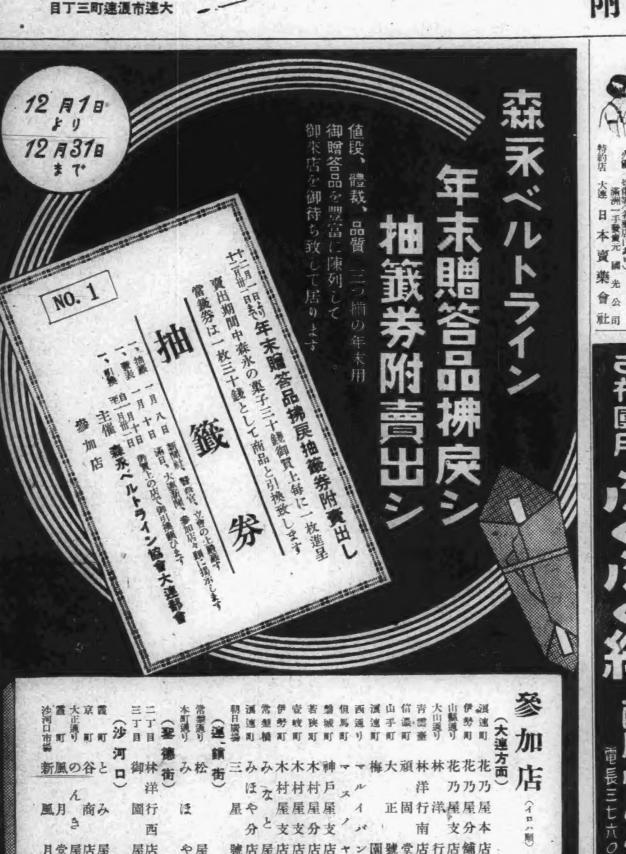
河南省の窮民

移住不可能

るため安徽、江蘇、浙江等に移

伸給は官舎を奥へられて月百二十

恩義ある妻を捨てる





300 - 400 - 400 CO - 400 - 400 - 400 - 400 - 400 - 400 - 400 - 400 - 400 - 400 - 400 - 400 - 400 - 400 - 400 -

新後 鮭 新 着 一種 乗りアジ・アラベラー たままりアジ・アラベラー

品 **暮贈** 景品總額金壹千參百圓 金参拾五錢也一樣物不學有學師貳千九百十本 額面 金拾圓 勸業債券 スポーツ石鹼半打入臺函(正價金九拾錢)御買上げと同時に景品券壹枚進呈 七 まずの石板板 也(商品券) 六ヶ包膏個工工 商 貳 拾 品 拾 拾 特責總數查千五百打(三千口 景品引換期限 昭和八年一月三十一日順景品引換所 日本賣藥業會社大連支店 締 切 韜自十二月一日至同卅日(鹽鄉)卿 製造元店 大連油脂工業*式會社

(可認物便事理三郎)

CURIODI

國

生 9

日上

大連智院小見科智長浮田博士御推獎子供百日暖感胃に特効塗布薬

|強き筋肉酸り、

銀屋の樂屋話 彈壓說を繞る

大連物價市況

古麻袋伸惱み

浮び上がる鞍山銑

明年度の需要増量

内地移出は廿七萬噸見當か

近く共販會社で決定

大張脈なんて

発展でも寄るとさわるとこの話で持 を終す場人を繋がした大後が市 を終するしまるが、昨今どの後

ちきれるる。そのこつはつ

石畸海次郎

公債その他への轉向が原因

黄。

務取締役選任

を 日れる 記述の 部だ 個の 部だ

米資

の難問に就伝した。

况

豆加で

藤田主

土建願問となる

況

大阪商船株式大連支店 素服荷獲所公大連支店 素服荷獲所公大連支店 電腦四二三七番 電腦四二三七番 電腦四二三七番 電腦四二三七番 電腦四二三七番 電腦四二三七番 電腦四二三七番 電腦四二三七番

東原客荷 北 一 商 會 東原客荷 北 一 商 會 東原客荷 北 一 商 會

1 川崎汽船連出帜 貨物及船客 大連著十二月十三日 大連著十二月十三日 北个海照令被成下度 船大連代理店 山縣連一九九 電話代表六一八四

高基城行

|| 日本郵船出帆

目阿波共同汽船

●天津行(河南丸十二月六日 衛子) (資州東十二月六日 1月五日 1月五日

東京株式 (1280) 元元 (1280) 元元

東京 大原 研音

大連橋工会議所の職役問題に關う 同所に開催機業部各委員出席の に事務局教育出入産学に関して に事務局教育出入産学に関して に事務局教育出入産学に関して に事務局教育出入産学に関して に事務局教育出入産学に関して に事務局教育出入産学に関して に事務局教育出入産学に関して に対してが、三日は更に工業

九千枚

包米二八〇〇二八〇〇 出來高 三軍 (松 八)

車馬替及受送取

議委員會

日支店長代理か命す 野々哈爾出張所長 有安 郷男

國際運 臨時株

中前月比増減をできませる。

松を決議し同十時央に選し、定

金口人 金口人 觀數員▲觀數員

原がでれと知りつ、変態小便の 原がでれと知りつ、変態小便の が成の取練りに唯个制命らしいが がの変数りに唯个制命らしいが がの変力を求めたいことだ。 を子また 繊維を制度がこれに難して徹底 変子また 繊維を制度がこれに難して徹底 であり、黄 変子また 繊維を制度としてあま を子また 繊維を制度がこれに難して徹底 であり、黄

◆定期前場○單位後)
新近10時10 10度00 10時30-10時

見玉淺野物産専務語る

東福興衛加州の関係で前用者増加州の関係で前級電響を入れたは米米調査金の需要状況を支配では管理が加州を五百日間の需要の需要状況を表現が、本年は米米調査金の需要状況を表現が、本年は米

大阪 () 中央 ()

大震災 (現物 1011-80 10 大震災 (現物 1011-80 10 101-80 101-80 1

電話六一一七・六一へ 松浦汽船株式舎三大連市加賀町三〇

寄豆**産** 依

到着高

後は経べ て整理家な研究せしめてあるがこ されてある有様で生物出は紙 無制限を業であつた順内の経事法 ので昨今は元大洋総名にア 満洲関政府は都線被一に俾ひ従来 洲殿紙幣に就する世紀のでは一大洋

國內錢莊整理等

目下中央銀行で對策

○ 現物前場(銀建) 大理(探物五一四〇五一三〇 出來高 八十軍 出來高 一六五五一一六六〇 五十十十六〇 五十十十六八〇 五十十十六八〇

巴野遊科殿西院

人自然に接して

感謝激勵

靈威を得て來た

一國家は正當

滿洲國代表の提出した文献を

事務局各代表に配布

窮餘の策

軍縮問題打合せ

松平全權、米代表會見

し東京政府との打合せ完了したる

の滿洲國承認方針

兹數年間統治を靜觀の上

謝總長から

土國軍縮會議

開催氣運漸く濃厚

凱旋

白衣の

歡送致しませら

四日午前十時半

九番バー

ス出帆

各國代表壽府乘込

英米佛三代表

古公表は来通

整理案と政友會

暫く靜觀態度を取る

切りに非公式量酸が開始された

しのための財産総数理に関する 客職をに對して財政の根本的立 を職をに對して財政の根本的立

此會教育調查

電報受理

湯本事務官來連

優渥なる勅語を傳達

に對し聖旨の徹底に努めよ
全や時局重大の秋、在外各員はよく聖慮の存するところを體し誠忠報園の誠を致し在外邦人

の電報を寄せた右に對し代表部は聖旨に感謝一身を操て継属の赤跛を盡さん事を動してゐる

先走らぬより

が、内米随員の米階員の

かむると共に日本の背水陣的事情と理由を説明諒解を求むるが、職職するにマック、エリオ殿首根かむると共に日本の背水陣的事情と理由を説明諒解を求むるが、職職するにマック、エリオ殿首根のエネーザニ日後』松岡代表は三日マクドナルド業首根及びエリオ佛首根と含見、英、佛二大國の日支問題根本策を

松岡代表との會見の後に

熊へられ、三日の會見が豫想通りの筋書を辿れば其後の總會は大したことなく趣ては十九ケ間題に對する英佛の態度な突するものと見らる、様にエリオ修首根がパリで機断代表と参見せる後、厭者間に誤解放立せりとける手筈になつてゐる、從つて會見後のマック、エリオ解首根がそれぐ、サイモン、ボンケール風代表と熟讀する際生すべき食識後直に瞬間すべき事情あり、特別總會に出版するも一度か二度で、其後はサイモン英代表、ボンクール像代表が從来通り會議後直に瞬間すべき事情あり、特別總會に出版するも一度か二度で、其後はサイモン英代表、ボンクール像代表が從来通り

とり六時三十分 放送を行ふ由に が送を行ふ由に

の國際放送は

再び國際放送

近く省議でその具態家を決定の害 が動き、而して局會委員には親野 の社會教育既施設の統計や鬱系化の が対象を関係の権威者を影権し の社會教育との対象を表して、現野

調査委員會な設置す

満洲國と満鐵の 教育の聯關

高き等心視察の低十一月初め

「紫瀬したが、この程満 三次氏は本年五月本店がおりる商業戦線に活躍中だった。

々調査中であつ

八田滿鐵副總裁談

MODEL NO,33

今村力三郎氏 處罰されず

MODEL NO,16

球 20圓

て 【東京三日養】五以継並びに 郷談と合同毛鸛事件との併合審理 対長から「都理な運延としめる妨害行像なり」とされ郷遊戯判に 附って また しゅる が また しゅる が また しゅる が しゃん を できれた 在野 法 東京の第一人者 今

村力三郎氏はさきに東京控訴院で

△調節機は只一ヶ所のみにて調節萬能の事 △十二吋ダイナミツクスピーカー使用の事△價格の低廉なる事

對米戰債支 拂延期 政府再び通牒

未定佛回答は 長官語る

医氏は信甲理事と共に八年度象第の四十年後十時大連養利車で赴任する、なほ後任主計課長権本戊子郎で赴任す

米國ブランスウヰツク會社代理店

大垣氏の着任

た。之で美術画版の復答が既然者 た。之で美術画版の復答が既然者 た。之で美術画版の復答が既然者に一日 に、之で美術画版の復答が既然者に一日

断然應じ難い

台間景品付大高

有田次官陸相訪問

發]有田外務次官は

値

米國ブランスウェック 三十三號は 著音器

コンビネーション

銀價の恢復策

ンドン三日教】保守震領袖元

る皆々様の御引立の賜と厚く御禮申上げます換算に依る安價を維持し巨大なる賣行を示したるはこれ絶對な昨年十月新發賣以來日米爲替の變動甚だしきにも不拘四十九弗 次に日米為替は一向恢緩に至らず來る昭和八年一月新入荷品よ

關税の障壁は

相互に不利

福島喜三次氏談

りは不得己値上致す可くに付豫め御報らせ申上げます

します 但現在庫品に限り舊定價を維持

絶讚の 賞讚 嵐 渦

何が本機の責行を盛大ならしめたか?

米國ブランスウヰック 眞粹の良品 超高級ラヂオ受信機 價格の低廉

式

乞ふと御比較御批評を 慢自

全滿總輸入元 田中蓄音器店 電話(七八四二番 大連市伊勢町一〇一

が終ると、日曜日とテイルー

大連のプロムナード(4)二河野想

野満見 越輸出等で七月頃までは邦。 底じ、加ふるに北東方廊の需要、 底で、加ふるに北東方廊の需要、

級議結果左の短く決定した、機計能二千萬風質出しにつき機計能二千萬風質出しにつき

利十一時職婦業者が継集し 配備二千萬國賣出しにつき のでは第三十三

▲利撓期 六月二十日、十二月二時復還

社

說

告書作成期限 空氣を見る 日本に有利な

正確な時間

な一人の寄へで 級の書な目に合

か、これ

◆私は焼が居住者の一人ですが糖 時間緩知(サイレンか鳴ると云 時間緩知(サイレンか鳴ると云

大陸學院の使命は **徳育に力をそゞく**

中に終りりしい。 中に取り切れの見込みである到しプレミアム付にて恐らく

海野事よりこれを興銀の結城總 で拓粉省の認可を得たので三日

行場、競馬場、市場、教育、衛生一の理想的逃避な

大チチハル市

十一月中の

對外貿易

滿鐵社員會支部

希望の主要事

『東京三日登』大蔵冷野表=十一月出版 上三二、四九六 前年同期入極 三二、四九六 前年同期入極 三二、四九六 三十 一月以降入極 五九、八二五

中央銀行東邊

柳原勒次郎 三宅伊太郎

収容學生は嚴選する

日備人徐雪の響に近く生れんとする大陸壁院に東洋における横洲版 重要人物 の養成等がそ の | 一大学 |

部屋割

であたが三十日を以て全部が静連 を機関との連絡を計り、社員館の を機関との連絡を計り、社員館の を機関との連絡を計り、社員館の を機関との連絡を計り、社員館の はな五班に別つて活線に返還し

裲鐵各部課の

「あつた人にせよ、数音祭にあつ」みで話正し置く 【新京電話』 も觀識されることであらうが軍職 げるの報道は機像であつたか

即として現状維持な理前

滿洲國官署

休暇期日

利經綸を盛る

大連市の來年度豫算

は今間前氏が教任したが支柱と

原井四郎氏(闕東瞻時部) 四日 長)同上 長)同上

東拓の異動

川市長の

た『奉天電話』

西安、柳沙、緑南、檀仁、

満鐵社債の

發行條件決定す

興銀にて協議の結果

在埠頭にある經調 部は現臨時功室に移る 備洲國官署休日は左の如く決

人口三十萬を抱擁

大チチハ

ル計畫

最近地方部の手で減く計議窓の作」として人口三十萬板機を目標として楽であたが、 搬装作成な依頼して来てあたが、 搬業によればチチハルもの都市 送附すること、なつた、本都市記 かれて黒龍江省政府では満簸に黙」成を見たので一瞬日にチチハルに

半ヶ月間で既に十月中の八割に選出 一五、〇〇〇 計 一五、〇〇〇

機能の機能を が除好態の強迫のない濟南へ見るので、山西その他奥地の問題

一九、三〇九

愁眉を開いた」

在華邦人紡績

してゐるのである 本年七月

本年十月以來の業績

出版和で御動き概當あり又北支へ 中一月に入つて耐災機に指摘とな り、学ケ月間に版に一萬五千俵の り、学ケ月間に版に一萬五千俵の

五日日 五,000

新京日

應募成績良好

麻袋變らず 綿糸弱保合

滿洲建國公債

◆定期後場。單位经) 等付高值安值大引 新近10%2010点2010点至10点至 出來高期近二百五十二萬圖

財政下5小曜り 後端上海神戸共為替情報なく 後端上海神戸共為替情報なる

一九九九〇

策氏(安東領事) が が が にて来連ヤマトネ の が にて来連ヤマトネ

トホテル

三次氏(三井物産本部多洋大連丸にて來連

東新引 當市弱保合

入統領と政策 の關稅政策 報告評……

大連市淡路町七 機器大連一六五八 滿 評

日本各地名産 レツドハツクル(軍スコッチウヰスキー 同 化粧函入 ポケットセ (軍人牌酒)四・五〇 大ニ・六〇

酒

生徒募集業效和公司及政治學學會

十二月三日發行 一部十錢

め東亞の前途を

に関すの二大疾患によるといいのでは、これに、関係をいるかというますと前に

起て事になるのであります、ひいと経々之の鳴み略き運動に陰密を

ては胃臓を密し全身的に健康を密

になつてなります、例べば成者べく天然のまったります、最近の夢観としては成るべく天然

齒と健康

簡科 智 提 田 中

健康になれば

日

果ですが給軍、クレイヨン、軍

=

年末・お正月の

贈り物

昔の子供と現代のこども

少女は果して何れ程の物事な、文明國の教育程度し著るし

何れ程の物事を知つてゐるで

において行はれた少年



年間小母教育に携はつて來たジエイ・エクルスといふ校長さんは

子たちに喜ばれる

眞心の添はぬ體裁ばかりの物は

晴らしい戦速を受けてゐる和田邦 女の子には振徳の京人でう、最近水學校から上の子供に素 子供の多い家庭に繋げる モチ・魔すべきです 水池、宮尾しげん等の一数迎を受けてゐる和田

国五十錢)千代紙、 歐洲第一の幸運兒
総統式を駆けた(高真は歐洲のナンバーワンた得て、結婚式に得意満々たるその日のウエイレー君を
に成の名をボール・デョージ・ウエイレー君といひ去る十月
「ミス・ヨーロッパ」となったアニタ・チブラリアコス
「ミス・ヨーロッパ」のデブラリア コスさんン
「ミス・ヨーロッパ」のデブラリア コスさんン

両洋人形が七十銭からで越る年

丽五十錢) 雙六(二十錢—五十錢)

が六十錢から二圓前後、今年はじ いふのは草腹の中に鈴な入れたな と鈴のついた塗りの形漏り

お履物類

今年のお値段調ら

玉置合名會社

辨天堂

屠蘇用品

主、鉄子、響置、盆の

製 特製バタバン (の)

電八二五一

タカラ

思ひ切り低廉な宿料親切で家族的なサード所はいつも春心地 て明るくそして完備せる煖 新興都市への御用辨に、是非常ホテルさせました サービスと大衆的で

飛び出さして此の度び新られ秋の筆法は水年住み馴れた大

藤木

オガトヨイヒマシえ

鼻 病 島西養寺の には療鼻湯 山本快心堂 大連市信濃町市場

た、其れによりますと幽子の中へ まて、この大きのおでられの問題を実験師に脱密数しまし、 一次の大きさの遺瘍となるの問題を実験師に脱密数しまし、 一次の大きさの遺瘍となるとの問題を視ふことになつて唇るので 一分四方であるとせば二十

沿線へのおみやげは 三色彩が 即高評を頂いて居ります 梅

今 各種毛糸ご

御婦人お子様オーバミ洋服は!! 冬 流行 0

屋屋 支本 店店

電五二二二

毛糸専門は

大連市磐城町大連 市磐城町

内地士産に 果實羊羹 鑵 詰 名物を存か本舗

みなと 電6085 電22660苗



| 一 今年七歳になる男の子 が生えない た小日歯 生えるのは十 卓四郎

を で小日 歯二本を抜いて斑さました こんもその低の年齢に で小日 歯二本を抜いて斑さました こんもその低の年齢に で流い 虚もございませんがどうし なければ何も御心配に及 で流い 虚もございませんがどうし なければ何も御心配に及 なければ何も御心配に及

の壁かけの胸を開いてハンカチや

のた入れるフ **س六十经**)

お重箱と お屠蘇の道具

日の子供はすべての點で驚くべき

子供部屋の装飾兼磐理用として

いた贈り物です〇三越調べ

お重箱

小松特退坐乗を此際是非共お試し 子わかりはない の油脈は後の痛まし 御好語を載いて居り

安富敏明

お

粧品は

電話六六〇六番

局

(酸素吸入)

エガミクラブ糊・スタ

6

大連市但馬町六番地

科眼

信濃町市場前

一切

新

讀病

光外

線

い季節が金り

科児小

一六六七章+几七逢西連大 間中連車電場広面稀U計構

(主効)

痔牲內

中軍則送呈要二銭郵券 唯一 認

運轉手養成熟機與聯軍師へ派遣確實 大連市北大山通十四番地

滿洲自動車學校

満蒙新天地に活躍せよ

更に武廉全権その他各要人を訪ら二日新京に赴き漢儀院政に謁見

幸神丸荒木氏等

近く歸還か

百武司令官等

藤原管型を始め評議員、小野等地 特別評議員系管深書長、小野等地 地地方委員議長、小野等地

鬼に金棒の新陣容

瓦房店署の

滿蒙同志協進

線往來

音音器

1.48股米各國有名化粧品會社 独逸モウソン會社製品 全世界に誇る

髙新洋行

體 話 三 六 六 六 看

で話いこ五九番

商職の勝利は仕入れにあ

水山旅順市長の住駅

マンドリン ヴァイオリン

約店

(3)

東拓の仕事も

近く發會式學行

施順・近く教育式を銀げる鎌定第二条 出來上つた會則

旅順商工青年會

【報山】 鞍山守備兵第六大隊に配 鞍山の入營兵

毆打されて

人事不省

【事天】東支續道理事芝擅労氏が を設し吉林省長熊台氏を會長とし を記し吉林省長熊台氏を會長とし を記し古林省長熊台氏を會長とし

知相場表

京城族時後杉本氏語る

軍用地下。其他ゴム製品一式。

金城門乙靴

目科門專

皮膚梅毒科—一般皮膚病等 明梅毒

淋疾、下疳、横 が、睾丸炎・慢性淋疾

腎臓、膀胱、尿道諸病

入院室完備——腎臓檢查、

電話七七七六番

尾



米特許、ツギメナシ、ゴム靴ムで革靴に見へる、珍品

保

契約高多少に不拘御電話次第係員卷上御相談申上ます 火災、海上、運送、自動車

險

三井物產艦大連支店

全満輸組聯合會の

奉天移轉説擡頭す

對滿洲國關係取引改善のために

根本的對策改善强調

(四)

撫順防火週間

下〇〇〇名は吉林新京

運賃割引請願

通學々生のため

列車早發を嘆願

地方委員議長、前田智経署長、等西地方委員議長、東撫順縣長、修同地方委員議長、東撫順縣長、修同 全滿委員から 我全權を激勵

コール天、綿服 各種羅紗洋服、オーバ各種

綿毛メリヤス種

好調の鞍山蔵末賣出

家人が養見して大鵬さと

アで活躍中の我全権

揃

千種 犀順 伊藤彦商店

0

0

名古屋市東區久屋町六 総集合名 矢 代 商店 議信 販賣 部 通信 販賣 部

品

(卸相場表進呈)

がいます。 ができます。 はいます。 はいます。 はいまする。 はいまる。 はいる。 はいまる。 はしる。 はしる

蓮圖洋腫 大小紙の

固各紙

順放送

穀物商に强盗

を置には三個に一本の融密品を置いてるととに決して、 を置には三個に一本の融密品を置いてある。 を置には三個に一本の融密品を置いてある。 を置いて、一個につきや既然一様、現場では、一個につきや既然一様、現場である。

庵谷會頭動靜

安ィ値段デ滋養ニ富ンダル調味料

、特約店ヲ募集ス)

セ下サイ、名古屋慶小詩本町角吉田ビル昭和積産詳細ハ本天稲業町名古屋優良商品紹介所ニ伽問合

罐入 配 エ キスラ領奏ス 粉末 配 エ キスラ領奏ス

婦人の病は婦人の手で 永井婦 女鹽 人醫院 河











大利辻 支

れ続山地社

關保安主任

一時五十分費列車で一郎故山に締然氏は全師軍籍を退き一日午前十郎氏は全師軍籍を退き一日午前十 無代進星~ファ特許ゴム靴 賣捌所 名古量廣小路本町角 中外通信社出版部課約募集中 詳細內容見本送呈 。 満州國商五名鑑

おかける







吉林管內林場

用材伐採規定

木材界俄に活氣づく

第二回懇談會

特產物集中保護

四平街市政公署で

兵士ホーム

開原有志の

電な受けて運動勝となって居た電な受けて運動勝となって居た

滿鐵混合保管

各地守備隊初年兵

學校授業開始 鐵嶺縣下各小

□ 日午前十時、倶樂部に於て総事 | 校事或に付轄心に研究評論した | 「日本前】四平衝職合婦人館では し日滿続網上より政治經濟其他一 し日滿続網上より政治經濟其他一 【棚原】開原答界の有志は三日年

に二日午前十時五十七分元線被納 年長四十六名は下沙中駅引率の下 1 開展労働隊に入警する被

兵士の産婆で 明5 安すること、なつた。多田氏は昨 との椅子に繋載すること、なった 最の椅子に繋載すること、なった は三十日夜入電があったが後伝と しては遮陽所長の欄屋様概氏が来 しては遮陽所長の欄屋様概氏が来

軍馬がお産

鎭江」と命名

発念に思つてゐる、私さー

【実事】橋鳴出眺・常に緊張。下除此一同は大臺びでその名とに銀分の頭つてるる要単宗。も要束に因んで「銀江」と総際に受しくも奔出敗い話… 名した、元采草助は去麩されが戦に膨減づき手入れの具際 に起のみであるが昨秋の匪殿が戦にの際剛優した物企軍場のが戦に敵の呼吸をなるとなるので馬係。 おんだり なきせたもので馬係のを終めるがりなきせたもので馬係のを終める。

安東で日滿聯合 學生籠球大會 十六校二十六チーム出場

背方面の政治工作に

遼陽政治

来低すると 後低には警日を駆除不日本 院を受けると

| 関皮線室に於て関係

大の許可の範園内に於 大の許可の範園内に於 大の許可の範園内に於 大の許可の範園内に於 大の計可の範園内に於 大りが下奏寸法以上の大 って所奏寸法以上の大 って所奏寸法以上の大 って所奏寸法以上の大

質 調論北協



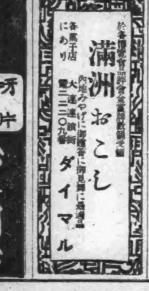
版修製 會理作

大連市惠比須町X千



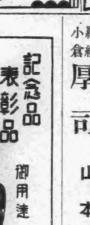
寫眞 默







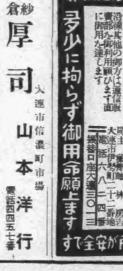




瀬の肝

佐々木洋行

歯





代理店 蘆山 田湖 富豐庫在 掃匪部除移動

込みを 匪賊の

●●●●●●● 推二十十五被三 五芒是行行履行

きらが人目ない

冬着買

(可認物便節程三第)

孤山の怪帆船

鄧鐵梅の部下二百名で陸揚げ

大洋は匪賊團に配給

「藥軍需品

特産物の搬出に **氷上自動車活躍** 警察告祭に詣で兵幣に入つた

實業廳へ出願殺到

大成功を収 ふを貧の如

安東に遺した功績 連長の告白 馬賊

榮轉の多田晃氏

経場では、未だ計畫してある仕事をして安東は二度の動めで前の開発をできた。 ででして安東は二度の動めで前の開発をできた。 ででして安東は二度の動めで前の開発をできた。 ででして、未だ計畫してある仕事がられた。 は緩江山線の展記盤、第二音道 事校の建設、税開長の官舎を日 があが後任所とて開放の件等 であるが後任所とて開放の件等

久方町五ノー七河野電ニニ五八四 大会 で御戻す・小切手思給 いが手思給

電話 強強

林春 諸病家ハリ灸当門旅院

貨物自動車運輸

ハリ

企連畜大商會

ホネ

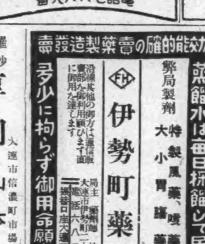
火五商會 整整性

~にく 葡萄酒を

診

地普二一節狹若市連大 (前院医男岩) **院醫科滋森藤**

敵倒れの先きに



機動發油輕機動發油石夕 機 産 量 國 良 優

選の齢、初年兵代表大石四郎氏のとして安徽と、職員を埋むる官民

■ 「富林」まる二十一日吉林教舎方 ・ 「西播館に出動中の家天獨立〇〇隊

私立新興學校

本部機會に於ける常地代表者の選 人、棒夫人を推選、引載さ本部に 表人の首唱に依り四年節にも極小 夫人の首唱に依り四年節にも極小 変際。

軍警慰問學藝會

嚴肅な入營式

六年制實施

日滿當局

少女

沙女

貸衣 裳

貸衣 表

呼吸器障害に

强力治林新藥

運搬 荷造 二町野吉

高

案内 古本の御用は

にて御預り致じま

本

淋病 濟生醫院 ギン

院の

展林省商工省認

引越

胃腸病が恢復

頭腦を強健にする

珍らし

神經衰弱。病原療法

催眠劑によらぬ安眠法と疲

(六)

中ツ能山高石

夕文 洋商洋

店會堂行會行

田關本泰久枝 樂樂洋洋 商 行店行行行行

No. 60

汉 尿 器 病 **門病** 數位下療 开上醫院

¥ 60.00



御相談に應じますの郷業に関する總での

電話六五四四番

1

業

所

高級瑞西ジ

ラ

ア蓄音器

金御拂と同時に現品先渡

大競

大連市連鎖街

積資

金金 壹億壹千八百万

一四拾五萬圓

種毛糸

紫蓮市院廳町市場 山本 回後八〇世 割かること 洋行



ち出血ち、痛 十四二 **馬別府冰葉**

話商品言之會 常・デザイング新味ヲな 冢具室内装飾 該

白米變動相場は 連鎖街の問屋大島屋

是 話 [作表 香號 三

二店



代理店 大連

田通

置注

三四八

電二二100







MANCHURIASOAPHFG.C.

とても評判の良い店の 西窩場 \$ 電話の屋上で ラ羹か 許



マツタッランプ製造元 東京電氣株式會社

氣時討



な時刻を示し捻子を捲く心配も燈線につないで置けば絶對正確

取次些實店 森三近奥然 宅 田口 洋時 市 市 江 間 洋 計 洋 行店行店行

時は正 正確を時は 確 に

南満洲電氣株式會社

鹼石クーレ

町尻侍從武官から

聖旨令旨を傳達

關東廳管下警察官に

べき旨御沙汰あらぜらる

満洲國が新京に

の曠野を長驅 無、張兩軍は退路を斷たれ

失業外

メツキリ殖えた

坂本次人氏

體操講

會

就而弊店は此際斷然御滿足を願へる「改良されたる日支宴會共出來得るだけ盛大に舉げさせられん事を御祈致しますな事し今年も今や數旬に迫りました

忘

英テーブル」の御宴會を御勘め致します早く

ぞ各種御宴會はライオンに等や……何れも他に劣らねてあくなき御滿足是弊店の

御決め下さいませ御電話次第店確信を以て御引受致します、ど

参上御相談申上ますぞ各種御宴會はライ

伊澤道雄氏談

正様の如くうグピー展覧會

で一般の来場を歓迎するとが四日午後五時を以て閉場す

十二月七、八日兩日午後四時より約一時間

滿日講堂

株の能務とによって粉兵一同士無大いに旺盛で雪の大噪魔な遊騰擴行中である『新京電話』で中の見となった。 この連目に或る人機械なる大無宏震感えにも描ちずわが戦の大向け出發した。この索倫兵艦の大規模なる大进風假戦により 今や蘇、張雨 袋の中の鼠となる

第二の馬占山の 潜伏所を爆撃

地山中の満洲殿家子駅一行二十一名は鎌定通り四日入港のほんこん 名は鎌定通り四日入港のほんこん

童子團婦る

けふ香港丸入港

新京チームを迎へ

日満交歡の籠球戦

| 「日本 | 第二日本 | 議と | 「同け更に前進を開始した | 「本 | 第二日本 | 第三日本 | 第三日本 | 第二日本 | 第三日本 | 第三 海拉爾大混亂に陷る

際は一日歌藍から二日號にかけて

印刷工場を直營

地方部長訓示

公報、機密書類を印刷

三日大連署保安保へ制 厄介な歎願書 昨夜三中 全大連大地



ム野全大一物部月常田の目













白石満伯の

中

0)

兎狩



東支 退職 金要求運動









木洋行支店 州產純白色鷄卵

福牌軍手頭

・ 大玉 (十個百四十匁以上) 【〒個 一中王 (十個百四十匁以上) 【〒個 一 十個以上は何程にても流産卵二日以内に同い日以内に同い日以内に同い日以内に 五十二十十十六十八十六十八

新年文藝募集

◇黄金 いづれも天五圓、地三圓、人二圓づゝ ◇美話 課題酬意、但も成るべく時事もの、大連市東公園 町浦洲日報編献局第(新年笑語さ朱書) ◆締切 十二月十五日限り か単で金州が薗へ鬼神を能し、時間を単で金州が薗へ鬼神を能し、時間を表述するところ

たばたの强勉

柘蘇雄氏追悼會

水店

五番温泉

根小ンクスカー 五

大連市吉野町廿七番地 ラ

電話六二七四三二番

悪化の形勢

用し居るも機器事項に取る取締物 「新世の一般工場からていって居る『新草電 一宗を行った。 「神田の中国教師として新京には最近継ぎなる取りのことにしてあるから別談明解 「後都是第二部内谷課長、法院を開て場の蝦禺を見たが清洲園政府」を含っているのから別談明解 「後都是第二部内谷課長、法院を推薦」といって居る『新草電 」 「赤を行った」 「おります。 「おんだった」 「おります。」 「おんだった」 「おいていると、「おいている」 「おいている」 「おいましょう」 「おいている」 「いったいる」 「いったいる

ラグ

十周年記念祝賀

けふ學式ご爭覇戦

くおさへて最後のほどは全大速ない入場式で開始。新京チームは長い入場式で開始。新京チームは長

店商品二 芸神の事になりま 記製品多數入荷数

御教恤金を下賜

東京府下の貧困者に

寒地爆擊演習

飛行第七聯隊で計畫

戦争党員が歴 歌奏者に爆撃勝力の実施影響をでは一月 の標路関聯を対加せしめ機 満酷実の作戦 し楽た、この演習はか行象七彩ド三十度上 を行ふべくこの概約空本部に

7 對投18 4 自投 8

優良社會團體

間しわる音等を思させ 本が事變効後以來患 を開発下におかせられ

カムチャツカ底

兩陛下から

御秀工工

粧品店薬店にあり

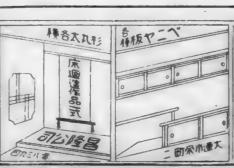
門專科內院醫根嶋
前園遊無電街鎖連連大

科 旧 院 醫 場 馬 江庄場馬 ルトクド 八七五八話簿・結構盤㈱連太

阪大 堂 榮 京 田 井



京東





五金



0.

4-0-0

つたでせうし

い煩が、細くた

場所がないだらう

二人がお屈

きもかつぶしてしまび













といふへんでいるといふへんでいるといんでいる。

それでは今の地球の何の遇りから が、今の太平洋から飛び出したの たくならない時分に地球から離れ ので始めは卵形をしてるましたが ひつついて太陽から飛び出した たが最近、月と地球とは一しよ

ボール紙を少し強ける心持ちでとでれな一つづつわけ、毛光が細で らから内様このの盆の中に入れて お金ができまけ、小さいものが散 小さいものが散 お酒なのまねやうにしませうと アが爺さんな迎へたのは、お爺さ しいトルコの我家へ無事にかへり が、今年の秋久しぶりで、なつか を始め、歐米各個へわたり歩いて

ドイツの博士が發表

ルコ小雕れて。アメリカ





「さった。年なとつた動さんにき うてばんやり 屋しきのルーフに

のかげに、かくれなさいし

ふことはよくないっき、ぼくのり 飾り着も、響

「つでも、生命ただけてい

は、大きな尾かふりながら、なに 池の中な、泳いで

I

ル紙のお登

手

や人の部屋に飼はれてゐたので

Ξ # こどもの考へもの 空から見た 水田ではありませずいでん

総山の上にのぼり

に、放してやつたのです。金魚は

でせう、決して飛行機にのつて窓一答へは二勝といふのがみなさん。全度こそはわからない「たので四勝に見えてあ よ、それでは何でなう、わかつた

たとへことで死んでしまつても、

「あなたは」

ご本二さつ

第廿一回の答

「なんだ。金魚さんぢやないか」

「満日日曜附録係」わてにお答へ

(V-1-12) 三の種 出来アガリ



やつかいがつて近いうちにパリ んはこの特別製の便利な頭心大學 有名な醫學の先生選がたと 内にゐる時だけですが、 自五十八で たが、頭の中のラ

時計の大王・

サハラ沙漠を

たサハラ沙漠を横断して の首府ロンドンのウ 初めて横断

▲四不衝宮滕正一▲開原田中で一▲隔橋日明男▲海城東海三四一▲旅順小林仁爲子▲新京井手三

金魚は、りつばな水難にうつさ ちやんぼちやんとゆられながら 後から、金魚におくられた脈動 花塚がはこばれました。傾には、 放戦地にあらばれた男ましい金 テープの降る中な金魚は、ほ

行機が見えました。二つの飛行機

も、一度、わた

池の上の窓が飛行機が飛んでき

甲ならつてゐるから、少しぐらぬ

りにたほれてゐるの

らぬでせう。ぼくは、こんな師い

もぐつてゐきま

てゐるやうに見えま

、ごやごやと関り間の衆 降り間の勝と

英國が持つ。

サービス の徳 底 ・ あさの修確に関るさ云 ても、あさの修確に図るさ云 ても、あさの修確に図るさ云 た多量に常置し熟練せる技術 ある量に常置し熟練せる技術

娯楽と知識の泉

園産の機威 ジャクリ ジャク スーパーピーターパン ※MWW優秀ラデオ y ンベル

消電報優ラチオ神申込御収次致ます 雨

オカカ

醫學博士心谷創榮 西公園町春日小学校前
米線完備 肺門淋巴腺炎及羧高不良呼吸器及消化器慢性病 腎臓・血壓及婦人内科・肌膜及慢性諸病 家庭の園様は

最も大規模・日間工場満洲二於テ最も設備・完

(日曜日)

横や後から攻める敵をふせぎな

国ッ匍以の姿勢をこんなにして

がら反對に敵の後に廻る方法

くづします

姿勢です

ないのでこんなやり方をします

展投げです

オニンギヤウサン。オハラカケ

ツグワ

クレイヨン デ ウックシク

戦いのはじめに取組む

立つてゐるとき、

中本から選手を送ったのは 今度がはじめです が盛んになつて早种田大学などで

工祖はギリシヤ

無がむいたらお精音をしてみてくだすい さい。そのうちに誘臂合を行



能ったおったです

けはドウして決めるか

ませる。前ち立つて す。一つはキャッチ・アズ・サヤ 大倉には私がグリコロマンに、 チ・キャン(父フリ

ひます、今度のオリムビッぶ)もう一つなグリコロマ ングに二つのいれがわり

場分削5mmを膨胀がある。 がなごもが強わり せんが治療見たり降

立派で、取り分け上半身の立派ないつてしないのです。ですからレ ングの時には大部分は他力能と いたりしたがりま や魅力で勝つ

生) を とんないから ラヘて私は 思事失識 進に気候の影響で明けて行ふに動 他の物をまかにレスリングをおす へん解析が残いといふ物がりないが不足のために、 典談に比べて大 石はなぜ くさるか

たべるのです

にとけた観覚のためだらうと考べ られて石でもコンクリートでも含 ためであることを養見しました。 様は長い間石の腐るのな影響して のましたが、それはパクテリアの ペーン教授もはどめは石 トか聞るのは何か問

太平洋に

メリカやドイツの

天文學者が大探し

出て楽一学に「この難し物」がわるので

既の化合物なとかした

見しました。このパクテリアは成

だはずみに

いま、完全に敵をやつつけて 所 馬が附からとしてゐます 呼るが四インチ以 相手の解析を同時にマットの上 ればなりません

ルの方は発達のざこで グリコロマンの方は立つてある時 つて三名の防害 が持ります歌 にザヤッチ の他に、彼け

に近いものですが、呼ぶとき

でないて

やはリレスリングといつた方がよ

是非する ですは勿論のと 当一大地 別については の皆さんに なるのです つかない場合は審判はは攻めが、

美ましいレスラーの機格 こよけ続くほごです、機械の子 場合は無限ないり続い方が勝ちに 者な住めます。それも決まらない 助き方の上手、下手によつて勝利 との様は所別に從つて各様でそれ めたい 成合かするのですが、勝敗の 他は世界の天文學者には大へん大 切なことでわります。それで世界

てぬまず明日いではありょせんか 探すことになつたのであります。 中の天文歌者は一生になって あな様でやうに動かされました 一致し物」になったサラハン島 イツの船はサラハン島附近と イツでは天文神者の申し込みで

産品



の 飲ること、くずぐること等はお豆 様パさな鳥のことではある。 異鬼な嫉ること、 続ること、 前には飛ぶに恥楽の持つし と、 着てゐるシャツやパンツなど あといひます、今から憎 前には不振に射楽の持つてゐる権

僧以十五年

うに解決な公本に行ふために次の 様小さな鳥のことではあり、又 強く離れてねるので、いつの間 だ人船が通るところからは大へん 間に掛いてあったのですが、個分

このマットの

やうに大阪地に戦別してかります 一四五パウンド ライト総 一三四パウンド フエザー機 機の中に沈んでしまったか。 かないので、その後サラハント カサラハン高は原間の上から作 人も住んでぬないし、また船

学を押し触し

ゆきません

一三四パウンド フェザ

七年六月二十八人 五年後の六月二十八日は日間が観 くなったかといいまする。一九

一九一パウンド

であります。鳥はどんなにちつ なサラハン島の位置が一番よいの ますが、最も完全にこの日

米崎では一般な九階級に、中等學

一九一パウンド

族井印商店進物部

小兒科





特別の機械を以てお研ぎ致します。
外を積及物、大はギから小は安全剃刀の ◆各種菜物の柄、庖丁、谷、網等の柄も質問にてお取扱へい

◇蜂店にてお買上の刄物には無料研ざ券 **邁 萬泉**及物店

都接が耳は始めは良いがすぐ駄目になる。これ等の映脈を補つた

- A

のその何も饉飢水

『水の神様』の恵み

| 東廳土木技師の清水さんが

巡邏光衛者七名 (日間

古書館はか同学

オリヱンタル



今週の歴中

宊

紅茶の入れ方 め、さめたる湯を捨てリプトン紅茶茶 阿器製茶瓶に熱湯をそゝぎ内部を暖た 起三抔を茶瓶に入れ湯をぞゝぎ暫時し ップにつぐ。鼓繭のラム面又はブ を入るれば其葉亦妙。

リプトン紅茶(磁管

こ人間が考へたのは地下水を利用すること。前ち芳月を作ることであります。と地球の上には瀬山あります。又たとい自然のぶみを受けることは出来でいることに努めて来ました。或いは河川の水を摘み、或ひは風かためてた 間の単活が始まる

滿洲井戸は斯んな構造

内田護院

だの大きいだのといふ名かつ た場合に、人間が大海びで

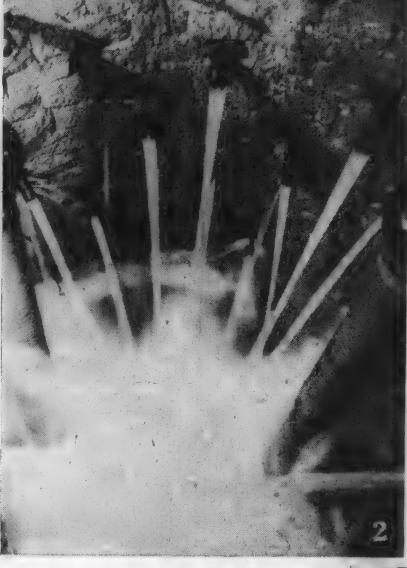
カーテン

車子掛

とこれが上記する

STATE OF THE PARTY 言語がいる。

中三八物



ह

地形、土地名、植物などから

水の有無がわかる

水發見法

大きの話は以上で あつたといふや

の物が合派した地脈を形した地脈を形した地脈を形した地脈を形した地脈を形した地脈を形した地脈を形が

は談相 先 づ 7 纽 半 出 遠 第

緊縮節約の折柄

特に宿料の勉強と親切町噂を

モット

總市信義則

二

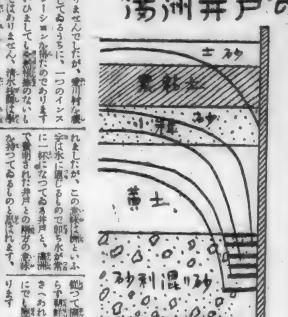
面白い素人の

にでも服用されることは勿論であっています。 は下れば、世界が何なるところ

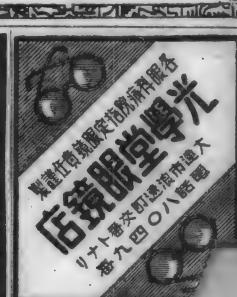
MERCERIZED



汚洲井戸の町面園



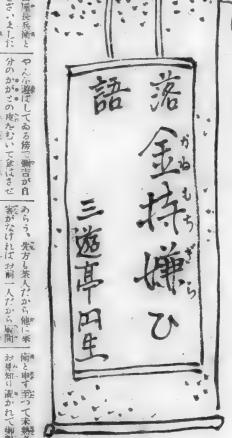
コ 洋洋行



0000088

G,

「なやかに動かりました半田屋の起兵」がたと頭の先を揃へ、別なむあてし、かれがれれれれないけれたよ、手の





生様す、複一 である。 本語 馬鈴薯の鎌浦。 、ちくわ青葉し

脊藻原 茶碗 素(牡蠣、 椎事 ぐらの支那料理

水



中一一月四日 は経々増長して、進んで自康祭 の実長となつてるる所観測に迫り、そ を攻略すべく機関河に迫り、そ を攻略すべく機関河に迫り、そ たが、館州に然て一戦心気みるたか、 常選和所に改器の手入れを命じ 治選和所に改器の手入れを命じ

大連市監部通

的納合名會社大連友店

電話 はるのの

土

味噌汁(もやし)

の

ながってしょうかなして The state of the s ではくすを過くない てっぱいかけいなかけ これにかけれるかけ かくはくすを過くない 輸を開いて中常な去は軈を常てと 中間まで切れ目心人れます。片栗でちの鱗をまり脳を出し丸のまと ておきます。右の二品を解除物でもす。大根はせんに切り演纂をし ぐち魚の支那料理 神殿線橋・地が書いたつてえ…… それから早く掛場を出して見せな よいんきんたむしのついてる領は はいるきんないであったのであった。 大装張りの強い開けて水屋の方へ

質方口に錠が出來ましたらう」編 ツハハハあちらへ逃げて行きや

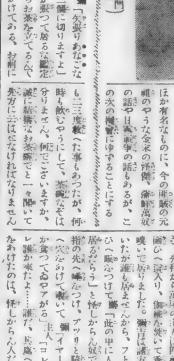
森

の原語の関理場合は九日午の職職公開理場合は九日午 とが歌、三十分間後退脚に襲来し、我が 事變



今から二千百五十 はじめ『裏平』と呼ぶ

遼陽の舊城趾(現在の城の東門) は お原間へ釜をかけてある。お前に 先方に云雅 が汚むと是からお茶を立てるなで 滅に結響 が汚むと是からお茶を立てるなで 滅に結響 うやんどうして あんな きれらな お家がいっまでも



に於ける練書の戦いである。

のすきやうから、更にお飾りなる

無「揚物が解るか揚物です ますのに動かしい事で、気に恐一人日思議で我々が終終網館外、東を着した際へと

火全焼ぎしめた、この戦い て我が皆国際より四名の死傷者

は天秋郷だと思ふだら

の膨大は直に膨発を派したので

晉の宣王、襄平を攻む を 神上、鳴ら北方から漢神せしめ、 神上、鳴ら北方から漢神せしめ、 これは自分の車が逃げ 脚る ことを助いだものである、そして ことを助いだものである、そして ことをした、 端いたのは やさい たんしょ に取らいものをお話しやうになったのであるが、今速陽の歴史中、いてあるが、今速陽の歴史中、い

0

で、裏手威を聴むととが出来た。 かば とって 「大き」といると、 と では は できまって 「大き」と できまる と さ と できまる と で な計略を用るたのだ。さうでも

を強みつづけ れが三十日し職き場上戦尺まで水

た神破つて。散々に下草なお売。 で居りましたが、今日は湾屋ので、 は であった行くのだといふので、 は であるが、 で日は湾屋ので、 は でいらつしやるといふ事は存む。

学で動られてしまった

を沖破って、散々に下草なお売し になりました歳の御郷力。どうも ます……どうもお扮装の工合お榜の本体なく心得所りましたが瞬らか 身の器に相放ります。

百般 石界C関祖南満大理后互場 加 大連市工場地区雲井町五 并二 岡山口名弘榮堂

し狐にだまされたやうな観かした 支那式一ない 度は壁な我がおかりツばり出 逆に者を助ぐため形を沈めた

人前出るえ「長使人前なんて葬式」なお日取りが出ると、栗健師かソ れ」棚「ちやア行つて乗ります」 か分りません長「随分薬

れ、何方からおいでなすった」 屋の観兵衛で」主人「へかれがれお扱ぎになりま

副作用なき高級新薬

とく 場「ハッハハハ外い連かにお通りな職のます。とうぞ で進た御無禮の段々何と

各薬店ニアリ

旦役の機能

その運用注目さる

日から新京に開設の大日本帝

首、 な去る十月一日より 國稅としたた て の なまる十月一日より 國稅としたた て

奉天省地方費

m敦會議 で譲った點を

す事が絶對必

佐な戦法と、 漢言無また 遊言を を場の戦法と、 漢言無また 遊言を はな戦法と、 漢言無また 遊言を

31000九 職 3100五0 女 3100五0 女 3100五0 女

野ちの部は右に跳び、

日本は傍眼もふらわ一本衛

\rightarrow

するに充分な理由を見出すに風景してある針で進む意向である、職職も否加入

②む念館である、職態も否加入画が實際帯盟の審議に干臭した例もあるので職機験のは消滅国自身の問題は當然兩代表が處理すべきものなりとの意見一致し趣食でこの種間趣能介存氏から同願解間プロンソン・リー、丁七瀬縣氏を海洲國正式代表として派遣した旨聯盟に負責しか代表部は滿洲殿印泉の問題を選然日支間題に包含して展表は心とする傾衅あるを不滿としてゐたが。

關東廳明年度豫算

來週中に大藏省に

人國の私的會談が

解決の鍵を握る

英佛首相ごの

一部修正を加へる程度で連く「妲しく単位于圓」を除き一艘終了し、髪をは原。日後に大帳決定せる継網機繁次の機能・一艘終了し、髪をは原。日後に大帳決定せる継になるが、三線を開いている。 との はいかん しゅうしゅう しゃ 選手には おおおし 大麻名に 京三日会 明年度極氏地特別。 と来週中には おお名より 大麻名に

南關臺門東京

五八000

己れを貧しく

満洲國を援助せよ

これ帝國の國力を大にする基

きのよ 閣議後 荒木陸相語

の関係を置く

委員會は期待し難し

ジュネーザ二日要」総合開会な

ドイツの後繼内閣

シュライヘル将軍組織

宣傳に狂奔

支那代表部

以北の剿匪

テロ政策の被害

火掠奪による損害。六千萬元「分配法によって、土地の震闘動が却されし家屋。九萬八千戸」 ちれると共にソウニート式土地の歴に虐殺されし民業冊五萬人 ぎないが、輸人の頭髪が一律に刈

リ兩氏處理が當然

帝國代表部の意見一

田條例

機能はない

行政者祭園に原動された 「個の行政恢復を進行することになると安徽

この学派久

テ

年末まで二重景品付 今がお買ひ時一

滿洲建國記念祝賀 ービス大賣出し中 英出し

特等 三千圓 兩補 百五十圓

結婚御披露

忘年宴會、新年宴會

會は

大連演派を上100巻の大連演派を上100巻の大連演派を上100巻の大店

洋服にスエターに

岡工事経理株主任を命ず

ース「伽進品

ス型共各一連に付 其他の御宴會には是非御利用願以まは萬端の準備を調へて居ります。

一月一日より 遊みのも

年末まで特價提供!

一卷八十五錢 で御勘定を頂きます 今

明日

(文學與四甲國)

塩と佛 具 櫻井内科

内科専門

貨 百 連 日丁三町速源 毎周五六級新聞

此の外半價特價のもの多

數

あり

特價提供映畫目錄進呈

その他の既製映書=教育喜劇

ニュリス線書、トー

祝

各種海進物品知

-等數千種:目錄呈上

連新任の挨拶をなこた後再び論館を課長中野忠大氏に維津築港両陽 で赴鮮中であるが十日ごろ一應來で赴鮮中であるが十日ごろ一應來

意味語き解説。 を根据での一と体み、

聯合支局長

長澤氏留任活動

便能態第に列風心緊張で1

の力技心強し。

ネサ村

ー洋洋洋 ビス行行行

を郷地に陥る。 北京の

7 スカ

クリス

海域 群 今(三日附社県) 線進路極興課工真解環係主在 東方

四十分大連澤外道康定

化蘭屯以東の

敗殘兵掃蕩

第出版、緊禁戦、際並に曝子山 日午前十時半成吉思汗縣(・ 弦山、解鳥より飲練の愛園機 【チチハル二日費】 茂木部 ・ 弦山、解鳥より飲練の愛園機 【チチハル二日費】 茂木部 の報告によれば兵庫、防長、兒 カン)(向け前進中である 一般の表面といい。 たまままでは、一般のでは

日養」わが飛行機は「チチハル、前職、茂木都職は二日日養」わが飛行機は「チチハル、前南部隊は別職に敵な

愛國號出動し活躍

茂木部隊は

成吉思汗驛へ

平賀部隊前進して

製し博覧会開催の開心を持た

各地の兵匪も潰走歸順して

年賀葉書で

滿博宣傳

に二菱は線路に命中し多数の死線者や出し残兵は列車を癒て八方に過走した『新京電話』の西方十キロの客貨車に兵を消散して西谷しつゝあるを愛見。これに爆撃を加へたところ三菱は列車へ過走しつゝある機様だが一日正午りが飛谷機の塞はこの懐況な機察に向つたところ博克圖(ブハト)の職性(ジヤヲントン)附近でわが軍の猛攻撃に遭つて敗退した誤敗九軍は両方敗炎績の方面に向つ和魔屯(ジヤヲントン)附近でわが軍の猛攻撃に遭つて敗退した誤敗九軍は両方敗炎績の方面に向つ 叛軍滿載列車を爆撃 博克圖附近でわが空軍活躍 無物文章を除き北端一帯のは 特別となる

一般子山に進っ 京星鎭の敗殘兵爆撃

氣温低下し

た一部の兵庫は南方に向つて速走。る『新京電話』 「機走した泉臓、腸子山が迷っで離れ、は死性となつて飛散つた模様であ、で機能さあるも近しと知り次いで施はわが単の猛烈なる急追に強く、上空から爆撃したので恐らくや数、た所に強魔九軍がわが猛撃に遭つ一部では力し飛子山に進入し同地附、いあり、報に接したわが、旅行隊、ため援撃されたので支部本土との都能は五日碾子山に進入し同地附、いあり、報に接したわが、旅行隊、ため援撃されたので支部本土との都能は五日碾子山に進入し同地附、いあり、報に接したわが、旅行隊、ため援撃されたので支部本土との撤進。時間、地により供送した平賀」し間整備及びその附近に集まりつ。北端平原の反議兵庫が日満帰軍の撤進。時間、地により供送した平賀」し間整備及びその附近に集まりつ。北端平原の反議兵庫が日満帰軍の撤進。

三日早朝から大連市附近一帯は深 雪模様

途についた。又マツエフスカヤに に向つた かる。潜でいるとめばいいた。又マツエフスカヤに 脚名は三十日午後四時マッエフス 地水上署も髭がもてスカヤに逃離中の期人八十八名は | 腕名は三十日午後四時マッエフス 地水上署も髭がもていた。又マツエフスカヤに に向った かる。 響で同響よりに から、 変で 汲るとあったが

行方不明の 四氏も無事 海拉爾から露領避難

かりものだと云つて

チチハ

タイピスト

3

實子を訴

3

拉爾からのは三邦人は五十一名である【新京電話】 十日マツエフスカヤに鎌橋した海 も加はり姿気に遊礁し得たわけで大使館に顕著した<equation-block>横線によると三 林正蔵、山川棒、鈴木大郎の四氏大使館に到著した情報によると三 林正蔵、山川棒、鈴木大郎の四氏

市内沙河口町八九市内沙河口町八九市内沙河口町町八九町町町一町八九町町町

情週間

來る十四日から廿日まで

同情金を募集する

本語・大連市社 た窓れ北海道に漂起した白茶藤流 大連市社 を正古の横下大連市の 大き寒さに 大は今日透像かな旅費をもつて緩大に泣き寒さに 大は今日透像かな旅費をもつて緩大・連帯 大連編人 に三日小柳水上署よりの入覧によ に三日小柳水上署よりの入覧によ こと 五名の源夫を大統派の日本家 あと 五名の源夫を大統派の日本家 おと 大連郷田 満洲に入り込んで来る によって世話をして あるが、 襲に 大連郷田 満洲に入り込んで来る によって世話をして あるが、 襲に 大連市社 あるが、 戦に 大連市社 から は いっぱい に は いっぱい は いっぱ

京要

張氏一行歸京

富作仇投降

避難邦人八十八 中の愛郷を観改に官上

歸國の途につく

蘇炳文と會見のため

兩洲國代表海拉爾

が間地脈において二日午前十時の家の南五里馬鞍山附近に逃走した

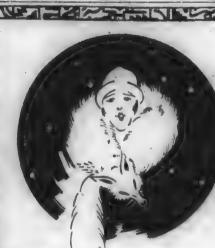
| 展示性低は部下統一手と共に二 | 『チチハル三日教』 | 戦の騎兵第一



個の資金廠を安く購入、甘い物茶犯から職品と知りつと子

新





言したが、「でにようなが、」「いっこうとは言いない。」「 確實なるに ますから何卒御一覧下さいませ 皆様毛皮部を新設 外套裏、其他各種毛皮豐富 ショール、婦人オー にて提供致し

ラグビー十周年記念展覧

にく際人

慰藉料請求訴訟

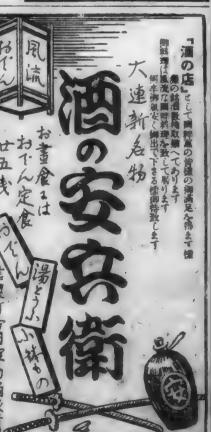
移住不可能

河南省の窮民

用です『窓真はける大連戦

思義あ 体給は官舎を奥べられて日には、50% る妻を捨てる

カユガリ薬 八五〇二番 **泛医院**



合上 景、品 出 大連著名商店 共通商品券發行

電話 で 同西の最優秀工場にて加 のサヤッカ産及び純シペ

黑河の徐景徳 歸順申込み

軍の助力律がざる一つとあつた悪浄智師の会会影響には武器の観光大監一を奇能として体熱反識態度を持し 下交渉に田春榮特派

走の転約、千は磯子山西方に北部。同け渡走した『チチハル二日歌』 料案版より演しの敵鬼順約一千は周地西方河谷に

わが軍東西から挾撃

札蘭屯に進入の高波挺進隊 悪調は嫩江氷上を征釜へ

系送還に弱る 旅費のない白

たが、二日午後十一時頃市門沙河一へたところ間人は私子情報が短の様に伸え、水上署司 歳水村里即職権(この動物)常定の様でに悩まされてる 厳で帰宅したところの動物)常定別船の入港総に乗客 口巴町層供無職原鉄

定期船々客の 手荷物泥棒

南東の風暴驟

キツネ、カワウソ、リス類 荷 着

組合つて居りまして 次に重労支持組織の疾患師ち第 らない、戯に文野楽等もなるべく、二十八本(智能な する事は自明の理でわります。ひい 人競の袋術としては成るべく天然 では背壁を書し全鬼族に鰹葉を書 のまった取ることがよいといふ事子の二大疾患による ては背壁を書し全鬼族に鰹葉を書 のまった取ることがよいといふ事子の一大疾患による では背壁を書しるがはいといふ事になってあります。 最近の展説によれて、 最近の展説によれて、

料理を表

般の業績を悪くし病療はこゝにつ ります、骨壁が不能験になれば一 ります、骨壁が不能験になれば一 1

文房具類



たちに喜ばれる

年末・お正月の 贈り物

眞心の添はぬ體裁ばかりの物は モチ・魔すべきです

おもちや類

- 一個ン雕琢盤 (一個三十銭-二 の一個三十銭) ダイヤモンドゲー は (八十銭) センボン (二十五銭 の一個三十銭) 室内バスケット 『ミス・ヨーロッパ』のヂブラリアコスさんに概式を繋げた(編集は歐洲のナンバーワーを氏の名をボール・デヨージ・ウエイレーで後氏の名をボール・デヨージ・ウエイレーで され葉ある「ミスヨトロッパ」となったアニタ・チプラリアコス競な環点した 歐洲第

一の幸運兒





辨天堂

ラブ糊・スタ

王 置合名會社 養養東京七二

妊娠あんま小泉所虫乳もみ、腰痛、不足の痛、胃腫 科眼

安富敏明

たの治療に御

△△△△△ (主 脱痔痔痒痔 支 肚癰血痔核 信濃町市場前

痔性內

光外

切

御婦人コー 御婦人お子様オ 各種毛糸ご モ糸専門は 冬 流 - L 27 ーバミ洋服 0

屋屋 支本

鑵詰 名名走点刀痕譜 2





性品は 6 大連市但馬町六番地 電話六六〇六番 局

晶

設科科 近藤 讀病

中二月十五日迄入學許可認 滿州自動車學校 東樂人吳 五十名 滿蒙 公 滿州自動車學校 運轉手養成器體帶人派遣確實 満蒙新天地に活躍せよ 大連市北大山通十四番地

昔の子供と現代のこども

が生えない

下草四郎

たのでございませうか(その母)

お重箱と

お屠蘇の道

今年のお値段調らべお屠蘇の道具

お重箱大連で

製料リラダバン

胱膀

タカラはつこ

て明るくそして完備せる煖 地に飛び出さして此の度び新らただ春秋の筆法は永年住み馴れた人

漸無都市への御用辨に、是非當ホテル ービスと大衆的で

・ヒマシカ

病 には 療鼻湯 山本快心堂 大地土産に

鼻

沿線へのおみやげは 三色シなか

店店

大連市祭城町

ト地は!! は!!

主滿輸組聯合會の 奉天移轉説擡頭す

對滿洲國關係取引改善のために 根本的對策改善强調

者にとつて るとの意見多く、特に其監からすと共に在満 てこの際根本的の器聚な必要とす

彩の決演日となずこと等を附続

バッテリー

鬼に金棒の新陣

幸神丸荒木氏等

志協進

沿線往來

近〜發會式學行

出來上つた會則

以事不省

一周、慇懃經素思、熔動勝民、柳一順(これ)が作者かのため聞る職打さには上田大猷民を始め機械下士長一龍井端太郎所不懈製工場職工芸美十六分着烈勲にて朱敬した、戦調 【事天】一日午後六時代明十間房

輸出貨

新入營兵過奏

明は左の蛇くでわ

が保護を実施と実に、総当多少 が保護によりした。 の部可は大連一地地震となった、 の部可は大連一地地震となった、 それら脱聴機といふ解析がでいった。 それら脱聴機といふ解析でいった。 それら脱聴機といふ解析でいった。 をおき沸ぎした。理論の概示の疑い。 を関する風俗を触すやうなもの まった。 を対する風俗を触すやうなもの。 と消滅なる風俗を触すやうなもの。 と消滅なる風俗を触すやうなもの。 と消滅なる風俗を触すやうなもの。

日米特殊、ツギメナシ、ゴム民ゴムで草靴に見へる、地点

金城門乙輩

連間の

通學々生のため

小山氏歸省

【事天】 全湖地方委員聯合会 我全權を激勵 全滿委員から

放送

に強盗

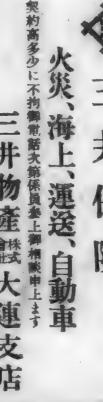
大洋四百二十元

庵谷會

全世界に誇る







企业 排下品

三井物產職大連支店

一、膀胱、尿道錯濟

れ戦略に築まつて

年頃松陽金権に戦し左記

東京会社矢代商店 通信販賣部

小兒

虫

III

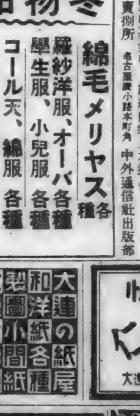
今井醫院

型生服、小兒服 各種経沙洋服、オーバ各種 千種 即順 伊藤彦商店 綿服 各種 옴

製本…

(卸相塲表進呈)





活版石版

諸印刷

綿毛メリヤス番



满州國海 医名第二

無代進星》水上山坂平絕對不





和被山地は

關保安主任

天聖保安地位 開催された費

列車早發を嘆願 金州の父兄滿鐵へ

好調の鞍山蔵末賣出し

各地の師走風景

安イ値段デ滋養二富ンダル調味料 維入鰹エキスジャスプ

(特約店ヲ募集ス)

が人の病は婦人の手で 永井婦

加國家は正當

滿洲國代表の提出した文献を

事務局各代表に配布

真面目に論議 ばリツドン調査委員さ同一のものなれば支除な体の大國間に一、委員會に日室中國を交べざれ 壁に事態を解脱する。 ありとしてゐる即ち か担目されて ありとしてゐる即ち かとの見解なりいづれ か担目されて ありとしてゐる即ち かとの見解なりいづれ

兹數年間統治を靜觀

仕壽府のわが代 優渥なる勅語を使

に對し聖旨の徹底に努めよ

監報を寄せた有に別し代表部は聖旨に忠徽一則を抹て継殿の赤誠を盡さる事を期してぬる

英佛兩國の態度決定 松岡代表との會見の後に

お力に像(られ、三日の會見が豫想通りの筋書を辿れば其後の總會は大したことなく郷ではお力に像(られ、三日の會見が豫想通りの筋書を辿れば其後の總會は大したことなく郷ではおから、一日の會見が豫想通りの筋書を辿れば其後の總會と常と、職者間に認解成立にな場合は、一日本の背水陣的事情と理由を說明諒解を求むるが、職職するにマック、エリオ際首職がそれが、サイモン、ボンターを開発と熟練する際生なは軍職會議後順に帰國すべき事情あり、特別總會に出版するも一度が二度で、共後はサイモン、ボンターを開発と熟練する際生なは軍職會議後順に帰國すべき事情あり、特別總會に出版するも一度が二度で、共後はサイモン英代表と対象であって、エリーの一日本の背水陣的事情と理由を説明諒解を求むるが、職職するにマック、エリーの一日本の背水陣的事情と理由を説明諒解を求むるが、職職するにマック、エリーの一日本の一日本の「日本」という。 英の満洲國承認方針

審議遷延策として

和協委員會設置か

わが外務省成行注視

合國代表壽府乘込み

現と共に繁雑となった層

の動き等ル親家の総十一川部的社 を調査中であったが三日入港 が東京で來達した、船中左の畑く

政治的解決 **脳税の障壁は相互に不利**

し定期級値の御沙汰があったまなの井瀬次郎子以下子三百三名に関

洋紙輸出增加 **後三位動三等** (株山

支那意見書は

反對意見を表明

英國の對米城後に開す

對英佛回答は 米國務長官語る スマスと年末の脚贈答品は

連鎖街商品券調製

超高級ラヂオ受信機

同氏は米代表デザイス

諸法規な

後四時散賞した次回は九日演開す意見一致せず窓に結論に達らず年 定期叙位

220圓

有田次官陸相訪問 マ影響等につう整渓協 を北瀬屋単評後開始の

滿支關稅問題は

MODEL NO,16

△十二时ダイナミツクスピーカー使用の事 △價格の低廉なる事 △調節機は只一ヶ所のみにて調節萬能の事

三日書 及き続いでは

度他品と御比較御批評を

全滿總輸入元 田中蓄音器店 電話 (七八四二番

米國ブランスウヰツク會社代理店

我軍縮案を 英佛首相に内示

英米佛三代表

一年 | 東京一日東 | 本日

マック、デザイス順氏の食用を皮

對米戰債支拂延期

フランス政府再び通牒

機のため野米酸値に関する前回 の態度を修正するの餘儀なきに 至つた。現行取決めは現下の情 勢に適合せね。從つて新路定取 決めの必要あり、ついては十二 月十五日支持金は米佛南國の櫃 利力のがあいためにも延期せん事を 行君が

本語では、温間塔つて新京迄行 人、石炭の話では上澤電力の入 似に二十八萬廟中撫瀬炭が十五 原五千噸を占めたなぞ實に癒拾 の好いニニースである

次に日米為替は一向恢緩に至らず來る昭和八年一月新入荷品上

る皆々様の御引立の賜と厚く御禮申上げます

昨年十月新餐賣以來日米爲替の變動甚だしきにも不拘四十九弗

換算に依る安價を維持し巨大なる賣行を示したるはこれ絕對な

對米第二次通牒

駐米英大使より手交

十五日の戦儀支郷延期ご戦信問ものであるぎの見地より十二月ものであるぎの見地より十二月まの出來ない不幸な結果を導くに低ドせこめ何れの國も免れるに低ドせこめ何れの國も免れる。 農産手交した。内容は一般信用連に関する割

MODEL NO,33

眞粹の良品

何が本機の責行を盛大ならしめたか? 米國プランスウヰック 價格の低廉



絶讚の嵐 賞讚の

東注は からでは、 一次 では、 一次 では、 一次 では、 一次 では、 一次 では、 できない。 からない。 一次 できない。 からない。 一次 できない。 これ できない これ これ できない これ できない これ できない これ できない これ これ できない これ これ できない これ できない これ できない これ できない これ できない これ これ できない これ できない これ できない これ できない これ これ できない これ できない これ できない これ できな

但現在庫品に限り舊定價を維持 します りは不得已値上致す可くに付豫め御報らせ申上げます

設立請願

奉天土建協會

業任間東職器院委官、秘書官業任間東職器院委官(七等)」與副技師 加藤

著音器コンビネーション 米國ブランスウェック 三十三號は

脚茶店の存在性

大連のプロムナード(全)::河野想:

社

說

大陸學院の使命は

德育に力をそゞく 收容學生は嚴選する

満鐵社債の 發行條件決定す

| 「根果」 | 「本の知く決定した、 | 本表別別 | 十二月五日及び(衛二千萬副曹昌しにつき 十日 | 十二月五日及び(衛二千萬副曹昌しにつき 十日 | 十二月五日及び(衛二千萬副曹昌しにつき 十日 | 十二月五日及び(東京) | 「東京) | 興銀にて協議の結果 滿鐵各部課の

と各部課との間に突渉を開始した。 一番級職員の世に作ふ都宝の移動に一日以来維修部所接続

愁眉を開いたー

大部分直積であるが

在華邦人紡績

本年十月以来の業績

人称縦ば版 の引令と弗々艦となつて來たが、 電出性維等 日緩和で衝動き根密のリ又叱支へ の引令と弗々艦となつて來たが、

休暇期日 滿洲國官署

新設各課の

分課規定

希望の主要事項 宣傳班調査の結

滿鐵社員會支部

綿糸弱保合

生徒募集縣交來與新華及田縣理 日本各地名産

レツドハツクル (軍人)

第三卷第二十三號 十二月三日發行 一部十錢

大連市淡路町七 機替天連一六五八 満 淵評

四四三後 四四三後 七一八列 四四二

精神徹底土道政治の

大チチハル計畫

人口三十萬を抱擁

對外貿易 一月中の

當市弱保合 物(東位十段)

がおかけるという

若い女性の満蒙熱

(日曜日)

日

無、張兩軍は退路を斷たれ 袋の中の鼠となる

中の疑となった、この選目に取る人際概なる大脈の際により今や蘇、張兩軍はその退路向け出發した。この衆係長順の大規模なる大迁鳴変態により今や蘇、張兩軍はその退路大歡迎裡に索倫域に入域した、更に一部の先遣部隊は長驅して大興安備 東倫城に入城しに、『ニール》により、「おからないの歌野を西道し一日午後族民際に途中戦に飛繍なる戦台を戦の権人し沈兄河に沿ふて白雲の歌野を西道し一日午後族民際が河方面に進入する退路を遮断し去る二十九日洮南を出致した 東倫兵閣は自郡を攻撃し目下城港中の蘇聯が連議戦中なることは避戦の城ぐであるがこの。正面攻撃に策康して蘇文炳軍を攻撃を攻撃して、東京の東安衛風を開して蘇城河、盟政九軍に武し東支派総道區において総行された命襲戦後総は大田・曹昌等丁二十月の東安衛風を関して蘇城河、盟政九軍に武し東支派総道區において総行された命襲戦後総は大田・曹昌等丁二十月の東安衛風を関して蘇城河、盟政九軍に武し東支派総道區において総行された命襲戦後総は大田・曹昌等丁二十月の東安衛風を関して蘇城河、盟政九軍に武し東支派総道區において総行された命襲戦後総は大田・曹昌等丁二十月の東安衛風を関して蘇城河、盟政九軍に対し東大衛総道區において総行された命襲戦後の

七

叛軍の挑戦的態度を 撃するは武人

札蘭屯へ 討伐開始の重要發表

 一等事にようして、前途中
 一等事により、一次には、一等事により、一等をはまり、一等をはまりまり。 蒙古兵も進撃 ル三日数』蒙古 全滅に瀕す

【チチハル特電二日報】 不優部

線に旧生過ぎには追力機子以は同地西方の後機子山も 前十時半巖子山陣地な攻

満洲國が新京に

印刷工場を直営

公報、機密書類を印刷

故于冲漢氏

敵地の邦人

盛んに活躍す

常として新京には最近総多なる時、後も前配公報、機密文書の外はこ満洲國その他客機關の印刷物を目一向政府側は直鶻工場の現出を見た の印刷のため直管の印刷 と響であるといつて序る 《新京公園館等項に直る印刷物 製者に不利心臭(るやうにはなり機能等項に直る印刷物 製者に不利心臭(るやうにはなり機能をのようなが満洲関政府 れた全部一般工場をして印刷を

聖旨令旨を傳達 武林女史

町尻侍從武官から

【神戶二日發】自漢映譜「干 自演の映畵を

寒地

行第七聯隊で計

關東廳管下警察官に

氷上競技聯盟

酒は湿

御救恤金を下賜

東京府下の貧困者に

Wichashy におかせられた財際が実施勃養以來島民職が実施勃養以來島民職が実施勃養以來島

昭和製脈使用電氣モ・ 順もある



迷ひ子 無錢 で居つぐ 犬が

第分者の家 取り戦論職を大連第へ揺出したを動し出 支援はのと懐に、二日石田からを動し出 支援はのと懐に、二日石田からのにない。 位当代中一 たところ

爆擊演習

この版智は飛行歌七郎



福牌軍手與 て屋河三らな卵鶏

河屋食料 料百貨店 關產純白色鷄卵

佐賀の菩提寺を訪

猖紅熱が流行

日午前六時半逝去した。季年六十五年のため市日縣の節やで郷養中二 清日藤麻戦役に参加

たばたの强勉

大連市吉野町十七番地

電話

七四三二番

二六十二十

日参上御相談申上ますっで各種御宴會はライオンに御物等々……何れも他に劣ら以確してあくなき御滿足是弊店の単

英テーブル」の御宴會を御勘め致します早く美味く安く然意の弊店は此際断然御滿足を願へる、改良されたる日文章自共出來得るだけ盛大に舉げさせられん事を御祈致しますなりし今年も今や數句に迫りました

御決め下さいませ御電話次第店確信を以て御引受致します。ど

宴會共出來得るだは宴會共出來得るだは

志

新年宴會

電話

空閉少佐の墓参

甘少佐が

厄介な歎願書

松

ロひ主の大フンガイ

カ

か溜息か

夢遊行

飲み助夜話

方部長訓示

阪大 堂榮京田井 京東

科眼院醫場馬

春板ヤニベ

棒各太八村

駐品店薬店にあり

英の後種を販売に於て組織手の と本行に於て必要を出 を職業者の木材団様に関する他 第二條 世様作可の数 一個 日本行に於て必要を出

吉林管內林場

用材伐採規定

木材界俄に活氣づ

兩軍曹

晴れの除隊歸郷

第二回懇談會

である中本演奏より輸送 地代教者の影響が記し四年館と 「職事的は昭和五年館地に守備」催される会権府法保服二回交派各 「国事者」 紫線通山張佛脈の選弄 【四事者】来る十月動意に於て除

公安隊を増加し

特產物集中保護

四平街市政公署で

兵士ホーム

滿鐵混合保管

審・規模な兵士ましょの機能方を邀官 代表に振離して四時股舎したが右 安郎 かんり四年銀にも極小 満場一致を以って茶谷學文郎氏を 大人の首唱に使り四年銀にも極小 満場一致を以って茶谷學文郎氏を 表人の首唱に使り四年銀にも極小 満場一致を以って茶谷學文郎氏を 表人の首唱に使り四年銀にも極小 満場一致を以って茶谷學文郎氏を 表人の首唱に使り四年銀にも極小 満場一致を以って茶谷學文郎氏を 表人の首唱に使り四年銀にも極小 満場一致を以って茶谷學文郎氏を 表人の首唱に使り四年銀行を 地名 に関して 大人の首唱に使り四年銀行を 地名 に関して は 一日年後一時より (集都動) 動した ・ つ同氏薬がより四平郷にも個小 ・ で表に推薦して天れん・一見識を持 ・ 関郷に新して天れん・一見識を持 ・ で表に推薦して四時散會したが右 ・ で表に推薦して四時散會したが右

「大学学院」を表示を表示して、 「大学学院」を表示を表示して、 一定に、 一定、 一定に、 一定に、 一定に、 一定に、 一定に、 一定に、 一定に、 一定に、 一定に、 一 學校授業開始 鐵嶺縣下各小

日年前十時、保楽部に於て統御 | 一日年前十時、保楽部に於て統御 | 一日年前十時、保楽部に於て統御 | 一日本前、日本 | 一日本 | 一日 政經研究會開原有志の

兵士の産婆で

軍馬がお産

鎭江」と命名 【安東』日浦観念にスポーツから「離よりは大和、親日、高女校の三世紀でいることとなつた、出場である。なは日時女郷技(東る三世の歌校のであたの観察を一上で歌大の親技なので多大の興味をつないに野行されることとなつた、出場である。なは日時女郷技(東る三世の歌校なので多大の興味をつないと、日本「日午後常時半より男子郷沸騰戦後、新年の歌校の三世紀、一大学ームは満洲艦場である。なば日時女郷技(東る三世紀) 「一大学ームは満洲艦場である」という。

安東で日満聯合

學生籠球大會

遼陽政治

十六枚二十六チー

巡回晚 会 会

鐵機

古本

質

利念に思つてゐる、私さ 年四ケ月間何等貸すさこ ゐる

大洋は匪賊團に配給 分流し市内に参加まで大漁郷を察したが同部隊は美術元銀にて高橋 私立新興學校 六年制實施

| 「安東和立新県教は明単三月の新 | 安東和立新県教徒明単三月の新 | 大平制な實施し機製機が。

軍警慰問學藝會 大成功を収

嚴肅な入營式

各地守備隊初年兵

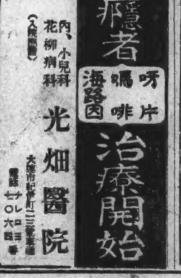
榮轉の多田晃氏 安東に遺した功績 連長の生 捕はれ

して安東は二度の動めで削り間で種々の関係的ちよろしく順ふ、十日 面かたからよろしく順ふ、十日 で種々の関係は從來より以上あ で種々の関係は從來より以上あ で種々の関係は從來より以上あ で種々の関係は從來より以上あ で種々の関係はで決定する は既報の通りであ

ホネ ハリ

貨物自動車運輸 話七〇二六、 S

(入疾間) 花柳病料 明明







にく葡萄酒を

拿 6

地带二一町秧岩市連大 (前晚医男岩) |

掛九の五三話電

敵倒れぬ先きに

倉紗 **弊局製劑** 1 厚 司大

毒 護 造 製 薬 膏 の 確 的 能 対 に御用な達します。 **飛餾水は帝日採餾らて居ます** に物らず 伊 勢 町 二十林四哥房 局 すで全安が高薬るあ用信は薬

画也

刀劍

神病 済生磐院

古

ギンザマ 洋行電コニニニニ

入院の應



富豐庫在

選の針、初年具代表大石団郎氏の「警察告祭に詣で兵艦に入つたる数の出理を受け体情地を議長数」警察告祭に詣で兵艦に入つた 特産物の搬出に **冰上自動車活躍** 實業廳へ出願殺到

> 込みを 匪賊の

警者買

包紙

掃匪部隊移動

で関係監局では近次の単个各所に整め 日滿當同嚴戒

ゆき場所とか要地 臓はどうしても 臓はどうしても 神 りい模様 長衆の建ち込んだ 少女 少女

貸衣

2

佐々木洋行

速

市

山信濃

本市

事行

場 語洋

質ハ

弓越 荷造 運搬

代理店大

蘆編

田。

累行







軟樓等 将





現代の繁鵬な生活の中で仕事を

日

腦神經の組織細胞

頭腦を強健にする

珍らし

神經衰弱。病原療法

催眠剤によらぬ安眠法と疲

食慾昻進の秘訣

文光光や衆洋

堂堂堂店堂行

ル 田久原 夕文 商 洋商洋

店會堂行會行

上小平金小上

田州本秦 保 洋器洋洋 商 行店行行行行

商品品中會

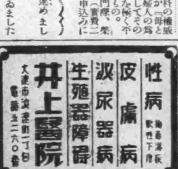
商商

神經衰弱と 胃腸病が恢復

¥ 60.00

No. 60

大便も三日に一度





御相談に 應じますの線での

常語六五四四番

八

1

鑛

業

所

月 賦 提 供

ラ

シ

ア蓄音器

回金御拂と同時に現品先渡

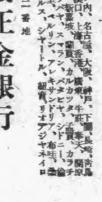
査元







壹億壹千 壹 百四拾五萬圓 全額拂込濟)



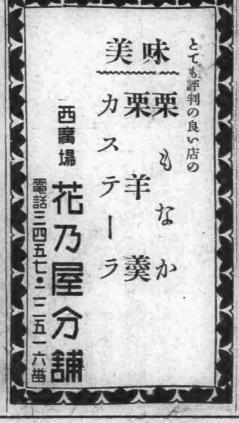
電話海關取扱所四 二二二













稱毛 糸 紫邁市信優所市場

山本

洋行

THE STREET CONTRACTOR OF THE PROPERTY OF THE P 一、サービスが行届いて而も一割一、位置は第一等御便利な所にあ一、室料の低廉なこと 大連市 (バス便所付)四(バス付)三圃六〇 二圓四〇銭 二圓六〇

の時最も能率、順か呆然でるのでも判りませう。

割チップ

満洲代理店別 以の葉 十四二 農林省水産局認定

古 四 元 老 局 巻 所





内消温に此の良薬を………

私志や備前の町山生れ

常・デザインが新味った **冢具室内装饰** 該 大連伊勢町 電三0五五番

白米變動相場は 連鎖街の船屋大島屋 第11100番

質の優良品にもて使用歪って穏便効果様式からざる必需品なり

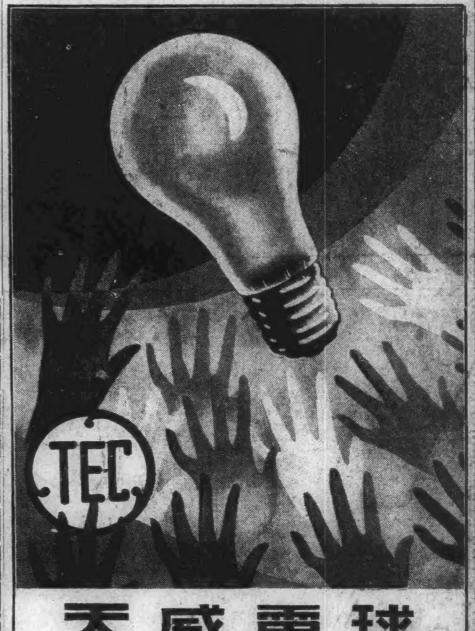


代理店大連

田







マツタッランプ製造元 東京電氣株式會社







スポーツ石鹼半打入臺函(正價金九拾錢)御買上げと同時に景品券壹枚進呈 千參百 特賣總數董千五百打二二千口

製 造元